

●第1回スタンドパイプ（SP）訓練

去る7月2日（土）、先にお知らせした通りSPの訓練が3名の町田消防署員の指導のもとで「しもおがわ公園」及び隣接の路上で行われました。訓練の詳細は割愛し断片的な様子を写真で紹介いたします。（写真提供 和田敬史様）



▲蓋の開閉にはコツとかなりの力を要しますがそれ以外はどなたでもできます。



▲SPの取り付け。私もできます、体力？は十分。

●第1回SP訓練を終えて

下小川地区としては初めての経験でしたので、かなり心配をしましたがご夫婦、お子様同伴など大勢の方々（約50名）のご参加をいただき、消防署職員の適切な指導もあって和気藹々のうちに無事終了することができました。まずは、ご参加くださった皆様に御礼を申し上げます。

小川地区の防災に限れば、地震による出火への対応が一番大切なことであろうと思います。

SPは各支隊に配備されている初期消火器で



▲SP一式 マンホールを囲む黄色い枠はSPの接続可能を示すものです。



▲止水栓の開閉。いよっ！将来の代表支隊長。



▲1本のホースの長さは20メートル、簡単な操作で延長できます。ホースは4本あります。

しもおがわ公園の防災倉庫に保管してあります。扱い方はそう難しくはありませんが、事前の使用訓練は必要不可欠、さらに地区内に取り扱いのできる方の割合を高めておくことも必要です。

今回は初めてということもあってごく初歩的な訓練を行いました。今後2回、3回と回を重ねていくことで段々とグレードを高めていき、いざという時に備えたいと思います。次回からも近隣誘いあっていただき、なるべく多くの方々にご参加いただけるようお願いいたします。

代表支隊長 荻原紹夫